

《参考資料》

【トランス・コンデンサの銘板読取り等によるPCB使用・不使用の見分け方】

PCB機器をかつて製造していたメーカー及びカタログから得た情報をもとに作成しました。
ただし、この情報は製造時のものですので、その後の絶縁油の再充てんなどによりPCB汚染物
になったかどうかは、この情報だけでは確定しません。
このようなPCB汚染物を「微量PCB汚染廃電気機器等」といい、微量PCB汚染廃電気機器等
であるかどうかを確定するためには分析が必要です。

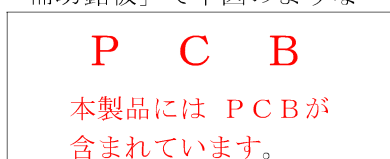
注:「PCB不使用」には「微量PCB汚染廃電気機器等」を含みます。

1. 油の標記による判別 (次の標記であれば、PCB使用)

・不燃性油 ・不燃油 ・不燃性絶縁油 ・不燃性合成絶縁油 ・Askarel

(注)信用できない標記

「補助銘板」で下図のような「PCB」とある表示は信用できない。



※PCB使用当時は、「PCB」という用語は存在していない。

この表示は、PCB使用禁止後に保管者によってつけられたものであるため
PCB使用機器かどうかの判別には使えない。

2. 塩素化ジフェニールの表示による判別 (次の標記であれば、PCB使用)

・塩素化ジフェニール ・塩素化ビフェニール ・五塩化ジフェニール
・三塩化ジフェニール ・五塩化ビフェニール ・三塩化ビフェニール など

3. ○○式の表示による判別

①PCB使用機器 (次の標記であれば、PCB使用)

・AF式 (Askarel filled) ・DF式 (Diphenyl filled)

②PCB不使用機器 (次の標記であれば、製造時はPCB不使用)

・OF式 (oil filled)

(ただし、1972年以前/三洋蓄電器製で三菱電機製昇降機 (エレベーター) の機械室に
設置されたコンデンサは高濃度に該当します)

詳細は、メーカーサイトにて確認ください⇒

<http://www.mitsubishielectric.co.jp/corporate/environment/pcb/others/index.html>

・MP式 ・MF式 ・SH式 (これら型式はすべてコンデンサ)

4. 製品名による判別 (次の製品名であれば、PCB使用)

メーカー名	PCB製品名
東芝	シバノール
三菱電機	ダイヤクロール
富士電機	富士シンクロール
日立製作所	ヒタフネン
明電舎	ミュークロール
愛知電機	アイチクロール
鐘淵化学	カネクロール (kanechlor)

5. 冷却方式による判別

- ① PCB使用機器（次の標記であればPCB使用）
- ・ L~~N~~A~~N~~ ・ L~~N~~A~~F~~ ・ L~~F~~A~~N~~ ・ L~~F~~A~~F~~ ・ L~~F~~W~~F~~
- ② PCB不使用機器（次の標記であれば、製造時はPCB不使用）
- ・ O~~N~~A~~N~~ ・ O~~N~~A~~F~~ ・ O~~F~~A~~N~~ ・ O~~F~~A~~F~~ ・ O~~F~~W~~F~~ ・ A~~N~~

6. 製造年代による判別

製造期間	判別
昭和5年（1930年）以前	製造時はPCB不使用
昭和6年（1931年）～昭和27年（1952年）	海外製品のみPCB使用機器あり
昭和28年（1953年）～昭和30年（1955年）	松下電器産業製のみPCB使用機器あり
昭和30年（1955年）～昭和47年（1972年）	PCB使用機器の可能性あり（※1）
昭和48年（1973年）～昭和49年（1974年）	一部の鉄道用機器のみPCB使用機器あり
昭和50年（1975年以降）	製造時はPCB不使用

（※1）この年代であってもトランスはPCB不使用（製造時）のものが多くありますのでご注意ください。

7. 海外メーカーのPCB判別（この標記があればPCB製品）

メーカー名	PCB製品名
Universal Manufacturing Corporation (ユニバーサルマニファクチャリングコーポレーション)	Askarel （アスカレル）
Monsanto（モンサント）社	Aroclor （アルクロール）, Capacitor 21, MCS 1489
General Electric（ジェネラルエレクトリック）社	Pyranol （ピラノール）
Westing House（ウエスティングハウス）社	Inerteen （イナティーン）
Bayer（バイエル）社	Chlophen （クロフェン）
Sangamo Electric Company	Diaclor （ダイアクロール）
Sprague Electric Company	Clorinol （クロリノール）
McGraw Edison	Elemex （エレメックス）
Federal Pacific	Non-flammable liquid
Electrical Utilities Corporation	Eucarel （ユーカレル）
Cornell Dubilier	Dykanol （ダイカノール）
Aerovox	Hyvol （ヒボール）

上記のPCB製品名の他に Asbestol, Chlorextol, Diconal, DK, Ducanol, Dykanol, Fenclor, No-flamol, Phenoclor, Pyralene, Pyroclor, Saf-t-Kuhl, Sat-t-America, Sovol, Therminol などがある。

（出典）

米国環境省<http://www.epa.gov/compliance/resources/publications/monitoring/tsca/manuals/pcbinspect/pcbinspect4.pdf>

ニュージーランド厚生省[http://www.moh.govt.nz/moh.nsf/pagesmh/8089/\\$File/safe-managements-pcbs-jul08.pdf](http://www.moh.govt.nz/moh.nsf/pagesmh/8089/$File/safe-managements-pcbs-jul08.pdf)

※その他の判別方法につきましては、日本電気工業会（JEMA）のホームページ「PCB使用電気機器の判別について」をご覧ください。

URL: <http://www.jema-net.or.jp/>